

## ⑪ 西鎌倉幼稚園1970(S45)～

**幼稚園設立** 久我山幼稚園園長だった野上澄江は、小高い丘陵で裏手になだらかな斜面が広がる自然豊かな西鎌倉に、幼稚園設立の計画を立てていたが、自治会から本気度を試されることがあった。子どもたちを安心して任せられるか、心配したことだった。新興住宅地の西鎌倉にはまだ幼稚園が無く設立の機運は高まっていた。

1969年地元の要請が一気に強まり、翌年春に開設できるように、急ピッチで平屋の園舎を建てた。

園章は東郷青児のデザイン、園歌は服部公一が作曲し、70年4月には138人の子どもたちが入園し、西鎌倉幼稚園(西鎌倉2-17-1)が始まった。



1970年 幼稚園創立当初の園舎



第1回運動会は隣の公園で



第1回 卒園式

**風の子広場** 園舎裏の「風の子広場」は、木々や草花に囲まれ、木製の大きな滑り台やアスレチックなど、なだらかな斜面を生かした自然の中で遊びが体験できた。

**子どものお茶席** 75年から始まった幼児茶道。幼稚園の中にあるお茶室で年中、年長さんが月に一度、お茶の先生と伝統文化の心に触れる。



幼稚園茶道指導が始まった頃。淑子先生と

卒園の前に、子どもたちがお茶を点て、親たちが客としてお点前を頂くという席が設けられた。子どもたちの真剣なまなざしに感動したという母親の声もあった。  
**ずっと西鎌の卒園生** 82年学校法人西鎌倉学園 西鎌倉幼稚園となる。89年から20歳の成人を迎えた卒園

生に「お祝いカード」が贈られている。開園55年目を迎えみんなが集まる機会をと「にしかまマルシェ開催」の葉書が送られた。「ホームカミングデイ・みんなのふるさと同窓会」は、幼稚園での毎日を思い起こさせてくれる。

卒園生に送られた葉書

西鎌2

